

(4) 教育文化

〈学校教育、生涯学習、男女共同参画、スポーツ、文化・芸術、歴史・文化財〉

新規

小中学校非構造部材耐震改修等事業

- 1 予算額 44,132千円
- 2 目的 予期せぬ地震や不審者等から子どもたちの生命を守ります。
- 3 効果 安心して学ぶことのできる学習環境と快適に過ごせる施設が提供できます。



4 事業概要

非構造部材耐震改修工事設計委託 7,174千円

非構造部材である天井材、壁の内・外装材の脱落、照明器具の脱落、窓の破損などを防止する耐震改修工事のための設計を行います。

H25 実施校：村中小・小牧南小・三ツ渕小・篠岡小・北里小・小牧中・篠岡中・小牧西中

※H25～H27 で設計、H26～H28 で工事を全校実施予定（小牧小、味岡中除く）

校内インターホン設置工事 23,110千円

校舎内への不審者の侵入、児童・生徒のけがや持病の発生等の緊急時の教職員による早急な対応のため、各教室と職員室を結ぶインターホンを順次整備します。

H25 実施校：三ツ渕小・陶小・光ヶ丘小・篠岡中

※H24～H28 で全校実施予定

防犯カメラ設置工事 13,848千円

外部からの不審者の校内侵入や器物破損を抑止する防犯対策として防犯カメラを順次整備します。

H25 実施校：村中小・北里小・北里中

※H24～H28 で全校実施予定

新規

味岡中学校改築事業

- 1 事業年度 平成25年度～平成26年度
- 2 予算額 789,439千円
- 3 目的 老朽化した学校施設を改築し、施設環境の整備をします。
4. 効果 安心して学ぶことのできる学習環境と快適に過ごせる施設が提供できます。
- 5 事業概要

○味岡中学校

2か年に渡り校舎棟、体育館、柔剣道場、プールの改築を行います。

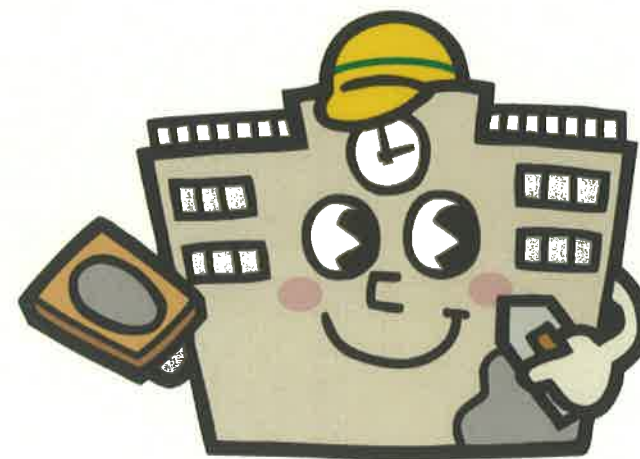
改築後の主な建物

校舎：RC造3階建 約9,492㎡

体育館：RC造2階建 約1,509㎡

プール棟：RC造2階建 約617㎡

1階 柔剣道場 2階 プール 25m



マニフェスト・拡充 外国人児童生徒教育推進事業

- 1 予算額 58,834千円
- 2 目的 日本語が不自由な子どもたちに、就学の機会を適切に確保します。
- 3 効果 児童生徒の受入体制が整備され、保護者との連絡が充実します。



4 事業概要

拡充 ○日本語初期教室

・編入学して間もない等、市内の小中学校に就学する日本語がほとんどわからない外国人児童生徒を対象に、約3か月間集中的に日本語や日本の学校生活におけるルールの習得を補助します。今年度は、1箇所増設します。

- (設置場所)
- ・大城小学校内「にじっこ教室」(平成22年5月開校)
 - ・旧味岡児童館内(平成25年9月開校予定)

拡充 ○語学相談員

・母語(ポルトガル語など)を話せる職員が、各学校を巡回して通訳・翻訳業務を行い、児童生徒の学習・進路等の相談や保護者との連絡を補助します。今年度は、日本語初期教室の増設に伴い、語学相談員を2名増員します。

○日本語指導員

・初歩的な日本語の理解や日本の学校生活への適応のため、各学校を巡回し、指導にあたります。



史跡小牧山整備事業

- 1 予算額 43,272千円
- 2 目的 史跡小牧山が、市のシンボルとして多くの市民が誇りと愛着を持てるよう、歴史と自然を調和させた整備を進めます。
- 3 効果 整備を通じて織田信長公が築いた小牧山城の歴史的価値を情報発信することによって、歴史を学び、緑豊かな市民の憩いの場となるとともに、市民の誇りになることが期待できます。
- 4 事業概要 「史跡小牧山整備計画基本構想」で第2期整備に位置づけられた主郭地区（山頂を中心とする中腹までの区域）の整備を、「史跡小牧山主郭地区整備基本計画」に基づき進めます。
平成25年度は第6次発掘調査（調査面積約430㎡）を実施するほか、市役所旧本庁舎跡地地区整備の実施設計、歴史館等給水施設の整備、小牧山園路修繕工事を実施します。

今後の計画

- 平成25年度 第6次発掘調査
市役所旧本庁舎跡地整備実施設計
- 平成26年度 第7次発掘調査、市役所旧本庁舎跡地整備
主郭地区実施設計の変更
- 平成27年度 第8次発掘調査、市役所旧本庁舎跡地整備
主郭地区整備工事（A-1工区）
- 整備計画総面積 34,700㎡

